



せいひ会だより

2008年(平成20年)
6月1日発行
<第98号>
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/



声を張り上げ 青春が舞い上がる

裸足で走り回る学生ら

最後に上り詰める者のために道筋を作り上げるのがむずかしい
支え合い 踏ん張りあって 一つの形を組み立てた
最後の一人が登り上がって青春の叫びを張り上げる
成功した時の感動は、観ている者すべてが共有したに違いない
学生と先生らの心のガッツポーズが目に見え

5月18日、西彼中学校の運動会にお招きいただきました。育ち盛りの学生さん。若人たちの一生懸命な姿に、声援を送る手に力が入ります。特に素晴らしかったのはこの写真の組体操。ドキドキしながら成功を見届けました。西彼中学校の皆さんありがとうございました。

5月のできごと

- 1日 ~ 菖蒲湯週間 鯉のぼりも泳いでます!
- 2日 ~ 鯉のぼり観賞ドライブ(風和の里)
- 7・21日 書道教室(元亀の里)
- 8・22日 書道教室(風和の里)
- 10日 誕生会(通所・元亀の里)
- 11・14日 母の日(各事業所) 14日は丘の家
- 11日 中山郷つつじ祭り(中山公園にて地域の方々と)
- 12日 陶芸教室(通所)

6月の行事

- 4日 大村花菖蒲観賞(丘の家)
- 4・18日 書道教室(元亀の里)
- 6・12・13日 大村花菖蒲観賞(風和の里)
- 9日 陶芸教室(通所)
- 12・26日 書道教室(風和の里)
- 14日 誕生会(通所・元亀の里)
- 15日 父の日(各事業所) 20日は丘の家
- 6月中 芋さし(グループホーム)

☆お誕生日おめでとうございます☆



今回は元亀の里・徳山ヒサ様にお話を伺いました。

台湾の日本統治時代は、1895年(明治28年)4月17日から、第二次世界大戦後の1945年(昭和20年)10月25日の約50年間。徳山氏は、その時代の1919年5月に生まれた。兄弟は多く、幼い頃になくなったものもいるが、共に育った兄弟は4人いる。1931年、小学校6年の夏、母の妹(叔母)のところへ養女に行き台湾へ渡った。台湾での生活は「のん気でよかった。食べ物は豊富。米は年に2回取れるし、スイカも2回できていたのよ。」と特に苦勞した様子ではないように話す。「神経質でもないから友達もすぐにできたし、苦勞はなかったのよ。」と徳山氏の明快闊達な性格がうかがえる。日本人小学校(花園小学校)に通い、東京の一ツ橋出身の叔母に、洋裁や和裁、あみもの、刺繍を教わりながら過ごしていたという。終戦を迎え、多くの日本人は台湾から日本へ戻っていく。徳山氏も終戦の翌年3月、貨物船のような船に乗り、広島の大竹港に到着した。船の上では、海の塩水に干した大根を入れただけのお汁とさらっとした麦のお粥が食事として出されたが食べられるものではなかったという。また、「消毒」として人間にも荷物にも粉をふりかけられたと辛い思い出も話してくれた。門司へ向かう汽車で、駅弁を買い開けてみると「わぁ、赤飯ね。うれしいわ」と箸をとるが、よく見るときび飯であった。がっかりして箸をつけずにイスの下に滑り込ませると、「そんなもんでも口に入れば、上等よ」と近くの人に叱られたという。日本がこんなにも大変な状況だとは思ってもおらず、驚いたと話す。実家に戻った徳山氏は、実家を継いだ妹夫婦と共に過ごす。叔母に教わった手芸で、妹夫婦の5人の子供たちに洋服を縫い、セーターを作って着せていたそう。今は、姉妹で元亀の里を利用され、先に倒れた妹さんのお世話をしながら暮らしている。「妹は、顔を見ればニコッと笑うだけ、話もできないけど笑うとやっぱりうれしいわ」と話す。今の楽しみは、「特にない」そうだが、今も編み物をされ、時代劇のテレビを楽しみにしている。今のテレビ番組はあまり好きではないようだが、最近「『ぐるナイ』をたまに見ているのよ」と話してくれた。「今の若い人の気持ちはわからない。時代が変わったらみんな違う。昔の女は引っ込み思案だったけど、今の人はなんでもぼっぼ、ぼっぼとする。私たちの時代とは違うのよ。私は、恋愛なんてしなかった。特に興味もなかったけど、縁は自分で作るものよ。」と独身勢にありがたいエールを頂いた。

ぜひ、編み物を教えてください。お誕生日おめでとうございます。

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタリティーの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間

長話

トンボが止まる

やいの光

茅原武知

変わりない

日々の生活

妻と二人

木本誠一

演奏会

故郷の歌に

母思い 涙する

今作

乳 下さい

せがむ我が子を

目で悟り

手はセーターの

前開く

竹下昭子

運動会

とろろ昆布に

梅干の

おにぎり

思い出す

郡栄子

春露

岸辺を渡る

風さみし

陽炎もえて

川面を染める

平田イエ

一歳の

餅踏む孫の

わらじ跡

あなたの人生

踏みしめ歩け

富安マサエ

ここに載せられなかった作品もたくさんございます。ぜひ、見に来て下さい。



私たち“生花”始めました。「花は和みますね。朝起きて、昨日活けた花はちゃんと水揚げしてるかなと見てまわっています。腰が痛い時でも、しな～っとしている花を見つけ活けなおしていると腰が痛いことも忘れてしまいますよ。」(河野)

四書

山本一枝

通所山本一枝

風和古賀勝美



グループホーム作品

初夏

藤原

元龜濱保

寸中元

翠風 村上 万作

翠風村上万作

五経

田崎キマ

風和田崎キマ

水無月

田坂晴子

風和田坂晴子

端午の節句

風が心地よい5月。風和の里は四本堂公園へ鯉のぼり鑑賞に行きました。青空に優雅に泳ぐ姿が見れました。



通所ご利用の皆様やグループホーム等でも新聞紙で兜を作ったり、昼食にはチマキを食べて過ごしました。また、お風呂に菖蒲の葉を浮かべて香り良いお風呂を楽しみました。菖蒲湯は鎮痛・血行促進の作用があるとされています。ゆっくりと菖蒲湯に浸かり、葉の成分が体にジワジワとしみ込みます。心身の痛みが少し和らいだでしょうか？



母の日

5月11日の母の日。ご家族からの花かがたくさん配達されてきました。

この日は、女性を中心。いつものティータイムが少しおしゃべりになりました。グループホームではご家族も参加され母の日を祝いました。

手作りカードもとても喜んでいただきましたよ。丘の家では職員がハンドベル演奏を披露。上手く演奏できていましたか？



つつじ祭り

5月11日に中山公園で行われたつつじ祭りに、グループホーム・丘の家の皆さんが参加しました。天気もよく絶好の行楽日和。バーベキューも振舞われ、ご馳走を頂きながら「カンパイ!」。ビンゴゲームやカラオケ大会なども催され、中山地区の皆様と大賑わいでした。



毎年、白とピンクのつつじが斜面にキレイな花文字を浮かべます。



ケアマネの独り言 《オリンピックイヤー!!》

いよいよ近づいてまいりました。北京五輪。今回のオリンピックで『我が母国・日本』のアスリート達はどんな活躍を見せるのか。特に期待しているのは女子マラソン。3大会連続の金メダル奪取なるか。皆さんはどの競技が楽しみですか？サッカー、野球？水泳も楽しみですよ。

今回は開催国が中国という事で「時差」もあまりないし「寝不足」になることはないと思います。全員で魂込めて応援しましょう。今回もきっと新しい「ヒーロー・ヒロイン」が誕生しますよ！本当、楽しみです。以前話した『郷土愛』よりも大きな『母国愛』が沸々と込み上げてきた今月でした。

がんばれ！日本!! (敏)

お知らせとお願い

介護保険負担限度額認定の有効期限のお知らせ

元龜の里・風和の里・ショートステイをご利用の方で、食費・居住費の減額（介護保険負担限度額認定）を受けられている方の有効期限が6月末となっております。通知が届きましたら、各自速やかに手続きをお願いいたします。また、新規申請につきましては、各施設の担当までお問い合わせ下さい。

感染対策委員会からのお願い

食中毒が発生しやすい季節となりました。食中毒予防のため、下記の点について皆様のご協力をお願いします。
 * 食品の持ち込みはご遠慮下さい。お持ちになった際はご家族の責任の下でお願いします。余った食品は必ずお持ち帰り下さい。
 * 刺身・寿司などの生ものや卵・生菓子の持ち込みはご遠慮下さい。
 * 食品の持ち込みがある場合は、必ず職員にお知らせ下さい。
 * 食事制限がある方もいらっしゃいますので、他の入所者の方へ配ることはお控え下さい。

編集後記 そろそろ田植えも終わりをむかえ、水を張った田んぼが山々や青空を鏡のように映し出しています。紫陽花・薔薇そして菖蒲の花も見頃となります。

梅雨の時期に入りジメジメとした日がしばらく続くでしょう。気温の変動もあると思われれますので、体調には注意したいですね。皆さん気分は晴々でカラッとしたり日々を送りましょう。(神)